



山形県教育センターでは「不登校児童生徒の支援について校内研修を行いたい」という時に活用可能な研修動画を2本作成しました。

自校ではどのような支援が考えられるか、考えを深めるヒントとしてご活用ください。

動画タイトル

学校に行けない!?

—不登校児童生徒・保護者の支援—

学校に行けない!?
—不登校児童生徒・保護者の支援—

〈1〉
児童生徒の
混乱している気持ちを
落ち着かせる



不登校児童生徒や
その保護者の気持ちに
寄り添う視点、
かかわりについて
考えます。

Jさん、Kさんが仲が良かったですね。
別室に行ってもらいましょうか?

職員室

よろしく
お願いします…。

Aさん
保護者



担任

約5分×5本
を収録

学校に行けない!? 収録内容

1. 学校生活につらさ・困難を抱えている児童生徒とのかかわり方
 - 〈1〉 児童生徒の混乱している気持ちを落ち着かせる
 - 〈2〉 児童生徒の思っていることをじっくり聴く
 - 〈3〉 休みが続く前に支援する
2. 保護者とのかかわり方
 - 〈4〉 保護者の動揺・混乱の背景を探る
 - 〈5〉 保護者と信頼関係を築く

※〈 〉は動画内の通し番号
それぞれに導入、解説あり

動画タイトル

脱・抱え込み!

—チームによる支援—

脱・抱え込み!
—チームによる支援—

〈2〉
状況に応じて支援体制を変える



チーム支援を行う
上で大切にしたい
ポイントを押さえ、
自校にあった支援
の形について考え
ます。

ごめん!
今別件対応中で、
手が離せない!
先生が保護者と
連絡とって見て!
あとで報告して!

主任、
休みが一か月になる
Iさんのことですが…。

Jさん



学年主任



担任

約6分×4本
を収録

脱・抱え込み! 収録内容

1. チームを作って支援する
 - 〈1〉 抱え込みをやめる
 - 〈2〉 状況に応じて支援体制を変える
2. 教職員全体の支援体制を整える
 - 〈3〉 教職員一人ひとりができる事を考える
 - 〈4〉 関係機関と組織で連携する

※〈 〉は動画内の通し番号
それぞれに導入、解説あり

